

SSP+

Super Scientist Program Plus
For HIGH School Students


未来を担う『超科学者』へ

SSP+は高校生が自ら地球規模課題に関する研究テーマを決定し、本格的な研究を行うプログラムです。最終的には、学会発表や学術誌への論文投稿を目指します。

募集要項

- ✓ 高等学校・高等専門学校（1-3年生）に在籍していること
- ✓ 自宅に使用可能なPCとインターネット環境があること
- ✓ オンラインでの週1時間のミーティングに参加できること
※PCを持っていない場合は要相談

募集日程

 締め切り：6月30日（木）
応募フォームにて受付

6/18(土)、6/19(日)にオンライン説明会を開催！
詳細はWebsiteをご覧ください。

\$ 参加無料

※学会参加の旅費など
はご負担いただく場合が
ございます。

過去実績

- ・2018, 2020年 筆頭著者として英文の学術誌（査読付き）に掲載
- ・2017, 2018年 米国地球物理学連合（AGU）秋季大会（サンフランシスコ、ニューオーリンズ）で発表
- ・2017年 欧州気象学会年次会議（アイルランド）で発表

過去受講生の中には東大、東北大、北大、筑波大、慶大等AO入試合格者が多数います



email: support@sspplus.org



説明会
参加申し込み



 @ssp_plus

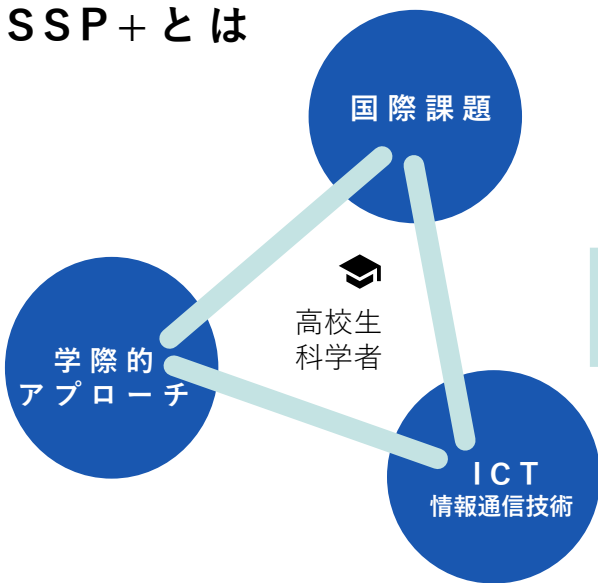


 @ssp_plus



Website URL
<https://sspplus.org/>

SSP+とは



地球規模の環境問題

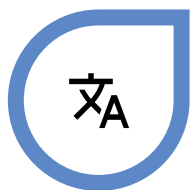


SSP+の活動は、週1回1時間の定期ミーティングを基本とし、毎週研究に関する進捗状況の共有と議論を行います。定期ミーティングには他の受講生、大学生・社会人のティーチングアシスタント、そしてアドバイザーが出席し、研究の中で浮かび上がってきた課題や疑問を一緒に解決するようにしています。SSP+の研究活動は受講生自身が研究テーマに関してのストーリーを立てることから始まり、そこから徐々に実験、解析に移行します。活動開始から1年を目処に学会発表を行うことが目標です。過去には論文執筆、掲載まで進んだ受講生もいます。

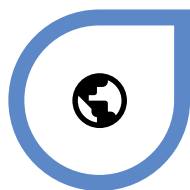
受講生目標 Project Aims



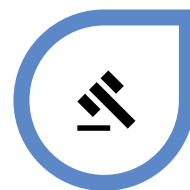
積極性と表現力



海外留学レベルの
コミュニケーション能力



国際学術論文水準の
研究遂行能力



議論に耐える
強く精緻な論理性



リーダーシップ
協調性

2022年度SSP+スケジュール例

(7月から活動開始の場合)

- 7月初旬：ガイダンス
- 7月下旬以降：チーム分け&研究テーマ決定
- '23年2月：中間発表会
- '23年6月：学会での研究発表。
- '23年7月：修了式

過去の受講生の声

最初のスクーリングでは周りに圧倒されていましたが、最終的には国際学会で発表できるまで成長することができました。ここまで来るのにかなり大変な思いをしましたが、「実際に体験する」ことの重要性を身をもって感じました。

いくら人から話を聞いたとしても、自分が実際に体験することに越したことはありません。それは研究でも同じです！

高校生だからこそできることがたくさんあります。ぜひSSP+に参加して、科学の発展していく様子を間近で体験、また自分たちの手で発展させていきませんか？